

出席者：久世、田中、山北、森、小森、奥田、日比、大野、林、野澤、渡辺、高橋、飯尾、野口

●平成23年度役員会

議題1 資料確認及び議事録報告

議題2 マンスリー〈反省・報告〉 広報委員会
・問題はなかった。

議題3 3月役員担当例会〈報告〉 役員会
・楽しみながら参加できてよかった。特に後半部分の内容が楽しめた。
・自己分析できてよかった。自社に分析アンケート用紙を持ち帰って成果として展開できるような手配もあればよかった。
・マイク等の設備の設定調整を事前確認しておけばよかった。

議題4 緑友会 緑友担当
・4月21、22日茨城で常任幹事会予定。

議題5 23年度決算について
・総務委員会費の中の慶弔費や緑友常任補助経費が少々かかった。

●平成24年度役員会

議題1 マンスリー〈発行案〉 総務渉外広報委員会
・4月号は8ページ立て。5月号は新入会員の紹介記事を載せる。

・感想、記事等の原稿は締め切りまでに早めに出していただきたい。

議題2 4月総会〈審議2〉 総務渉外広報委員会
・台本、次第等については、先月役員会から大幅な変更はなし。

・総会懇親会の料理内容、金額等は大体去年と同程度で準備している。

議題3 5月親睦例会〈審議1〉 親睦委員会
・ヨガ教室の間がもつか？
⇒先日事前体験してきて内容を確認済み。
・更衣室等の確認を。また駐車場の場所、経路の確認、案内を流してほしい。

議題4 6月研修例会〈協議〉 研修委員会
・ワールドカフェ方式によるディスカッションを志向して1案とした。
・ワールドカフェ方式なら、商工会議所でもなくても気楽な会場でもいいのでは？
⇒それでは場が碎けすぎてしまうかも知れない。
・「結論の出ない会議」といわれるが討論テーマを何か決めて展開できるよう今後の委員会で詰めていく。
・今回の例会はそんなに経費が掛からないと思われるが、年間を通したバランスを考えて例会を組んでもらえれば良い。採決の結果1案に決定。

議題5 その他
・次回のプリントネクストについて。岐阜からも数名参加し、愛知や北陸のグループのメンバーらと先般打ち合わせ会に参加した。中部ブロックのメンバーが中心的に動いていくべく、引っ張られるだけでなく翠陽クラブも自発的積極的に行動しよう。
・次回役員会は4月24日(火)、市橋コミュニティセンターにて

5月親睦例会PR

「ヨガ教室」

日 時：5月9日(水)

18:30～受付開始 19:00～開始

場 所：岐阜メモリアルセンター柔道場 岐阜市長良福光大野2675-28 TEL: 058-233-8822

服装及び持ち物：トレーニングウェア（ジャージもしくは動きやすい服装）

バスタオル（ヨガマットをお持ちの方は持参下さい。）

汗拭きタオル等

※車での集合となりますので懇親会の設営はしていません。



G I F U P R I N T I N G J U N I O R C L U B

MONTHLY REPORT

事務局／岐阜県大垣市荒川町144-3 有限会社ハヤノ印刷内 TEL (0584) 92-1176
会長／田中 猛文 副会長／山北 将誉・林 哲也 総務渉外・広報委員長／森 智
ぎふ印刷翠陽クラブHP <http://www.gpic.net/> 全国印刷緑友会HP <http://greenfriend.jp/>

ぎふ印刷翠陽クラブ
マンスリーレポート
2012.4 No.493

スローガン

実行しよう！ 進化の種は 翠陽クラブにあり



会 長
田 中 猛 文

会員の皆様、並びにOBの皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また日頃は当クラブの活動に多大なるご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

この度、昨年の12月臨時総会におきまして久世会長よりご指名いただき、今年度会長という大役を仰せつかりました。何分にも若輩もので微力ではございますが、皆様のご協力をもって職務を全うする所存でございますので何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度はスローガンとして「実行しよう！進化の種は翠陽クラブにあり」とテーマを掲げさせてもらいました。

「蒔いていない種の実を取ることはできない」収穫の法則といい、自然界においては当然の事です。では私たちに置き換えてみると収穫すべき実は自己の成長や会社の発展ではないでしょうか。

会社の発展・継続は先代の方々が何れかの形で種を蒔いてきたからからこそ実を結び継続してき

たわけであります。しかし、現在の印刷業界、日本経済を取り巻く環境はめまぐるしく変化し、従来のビジネスモデルでは先細り状態になるのは明らかであります。また昨今の中部圏における印刷会社の倒産からも、無理な投資や安値受注が危険であることは周知の通りです。

若手経営者、後継者である私たちは抱えている問題や、認識も様々であります。今の自分に足りない部分や自社にとって必要な知識を得るための貴重な会がこの会であります。是非、この会を会員が有効活用し、自社の経営環境において柔軟な思考で対応し、生き残る為の種でなく、進化する為の種を探しだして、芽がでるように実行できる一年間になればと思っております。

今年度より2名の新入会員も入会しました。会員1人1人が積極的に行動し、翠陽クラブに入会して良かったと思えるような一年間にしたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。